

製品名: Ube2L6 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87368**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:18 kDa; Observed MW:18 kDa

抗原情報

遺伝子名	Ube2L6
別名	RIG-B; UBCH8
遺伝子 ID	9246
SwissProt ID	O14933
免疫原	ヒト Ube2L6 の合成ペプチド

背景

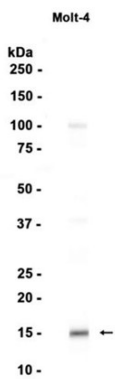
ユビキチンによるタンパク質の修飾は、異常なタンパク質や短寿命タンパク質を分解対象とする重要な細胞機構です。ユビキチン化

には、少なくとも3種類の酵素、すなわちユビキチン活性化酵素 (E1)、ユビキチン結合酵素 (E2)、そしてユビキチンタンパク質リガーゼ (E3) が関与します。この遺伝子は、E2 ユビキチン結合酵素ファミリーに属する酵素をコードしています。この酵素は、UBE2L3 遺伝子によってコードされる酵素と一次構造において非常に類似しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2011年5月]

研究分野

-

画像データ



Ube2L6 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、Molt-4 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。